

うめな学園

題字 書道家 観峰先生(望月新一郎様) 当施設ご利用者

朝夕しのぎやすい季節となりました。
今年も、日本中を猛暑がかけめぐりましたが皆様様の
体調はいかがでしょう。

さて、梅名の里の入所棟(一般入所、ショートステイ)では
8月より

“授業スタイルのリハビリ”を開始しました。

「自立支援」と「(必要以上に)介護しない介護」の実施です。

授業スタイルのリハビリとは、誰でもなじみのある授業形式を取り入れ、
身体を動かし生活にメリハリをつけます。昔を懐かしみ気持ちが若返ること
で、元気を引き出します。職員が先生となり、利用者に今までにない活動
と楽しみのある生活を提供してまいります。

地域と共にくらす梅名の里が、新たな挑戦を始めるにあたって梅名の里
だより『ほがらか』は、35号を持ちまして終刊とさせていただきます。

新しく梅名の里だより『うめな学園』として生まれ変わりました。

『うめな学園』が大きく発展していきますようご利用者様ご家族様、地域
の皆様方の益々のご理解とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申
し上げます。

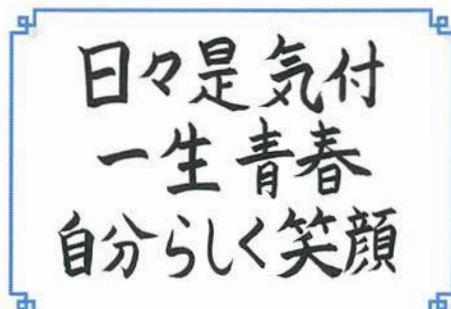


田村良樹 施設長

時間割り表



授業風景



校訓

施設理念



「地域と共にくらす 梅名の里」

基本方針

1. 地域や家族とのつながりを大切にします。
2. ひとりひとりの価値観や生き方を尊重します。
3. 心豊かなくらしをめざします。
4. 目くばり 気くばり 心くばりを忘れません。
5. 信頼される施設をめざします。



入所棟ケア理念



利用者様ひとりひとりを大切に

目配り（観察）

気配り（技術）

心配り（心をこめる）

のあるケアを行い、安全で生きがいのある
充実した毎日をすごしていただけるようにします。

基本方針

1. ケアの中心は、利用者様である。
2. したいケアではなく、してほしいケアを行う。
3. 他職種と情報を共有し、医療、福祉の一端を担う。
4. ケアプランの下に適切なケアを行う。
5. 自己啓発に努める。

うめな学園の一日



8:00 朝食

8:55 朝礼

校訓を皆で唱和し、
元気に一日がスタートです！



9:00 1時間目

体育
リハビリ職員による授業です。
心も体も目覚めます。



10:00 2時間目

国語、音楽、社会、算数など
頭の体操をします。

12:00 昼食

14:00 3時間目

職員や仲間との関わりを通して
笑顔が咲きます。

15:00 4時間目

体育
身体をほぐし、一日を終わります。



17:00 夕食

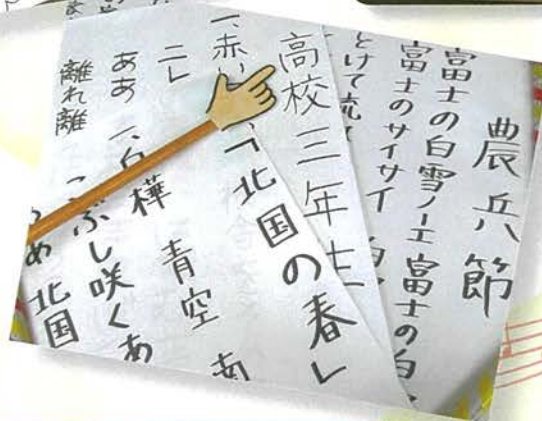
☆その他、誕生祝や実りの木などの個別活動を行います。

☆ボランティアによる特別授業もあります。



いつでも授業参観にお越しください。ご家族様の参加もおまちしています♪

授業



授業委員会

私たち、授業委員会は利用者の方々が楽しく、そして充実した毎日を過ごせるように活動しております。

活動内容は、日々の授業で使用する教科書の管理・更新・教材の作成・更新などです。

教師役を行う職員が、すべての授業を円滑に行えるよう、環境作りにも力を入れていきます。

授業委員会は、発足して間もなく、活動も手探りであることが多くあります。

ご家族のみなさんにもぜひ、授業をご覧いただき、ご意見を頂けるとありがたいと思います。

さまざまなご意見を取り入れ、授業をより良いものへとしていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

うめな学園 実りの樹について

実りの樹



ハートの葉が
このなかに隠れています
探してみてください！

うめな学園 実りの樹をご存知でしょうか？

新たに授業形式を取り入れるに際し、利用者様の生活意欲の更なる向上と利用者様ご家族様と職員との関係強化を目的とし、作成致しました。

これは利用者様一人ひとりの目標をつぼみとして掲げ、達成したらつぼみが花へ変化します。担当職員が利用者様やご家族様と協力し合い、目標達成に向けての経過をたどりながら、一緒に達成した喜びを分かちあっていきたいと考えております。

ケーキを食べに行きたい、ひ孫の野球を見に行きたいなど様々な希望が利用者様から聞かれています。そのような希望のつぼみを目標とし、実現という花を咲かせていきます。

ぜひ1階エレベーター前の実りの樹の開花をお楽しみください。



8月1日 梅名の里 夏祭りを開催しました



たくさんのご家族に来場していただき、
みなさまと楽しい時間を過ごしました。





敬老会



9月21日 敬老会の式典を 開催致しました

ご長寿のお祝いをさせて頂きました。



田村施設長の祝詞



男性長寿者代表 瀬戸秀明様



102歳の田畑ちる様 代表者挨拶



職員によるソーラン節披露



祝い膳をご用意致しました

認知症 まめ知識

《その5》

今回を含め4回シリーズで認知症の代表的な4つの原因疾患のケアのポイントを連載して行きます



アルツハイマー型認知症の人のケア

できることに目を向け記憶の障害を補う

真近のことを忘れて

時間、場所、人があいまいになることや記憶が途切れるために行動がつながらず物事をうまく実行できないということが生活の障害になります。

- * できることとできないことを見極める
- * できることに目を向ける
- * サインを見逃さない
- * 実行できないことは、介助者が一緒にやってみせる
- * その人の訴えを否定せず受けとめる

職員紹介

古賀美奈子
さん



7月より在宅部門から異動して参りました。

在宅生活から施設への環境変化やとまどいなど受け止めながら、その人らしい過ごし方を大切にしながらサポートしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

中野 良子
さん



7月から訪問看護より、入所棟に配属となりました。長い間在宅を経験させていただき心機一転、初心にかえり、利用者のみなさまの健康管理に努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

杉山恵美子
さん



8月から入社しました杉山恵美子です。ひとつでも多く利用者のみなさんの笑顔が見られるよう努力していきます。

至らないところがあるかとは思いますが、教えて頂きながら頑張りますのでよろしくお願いいたします。

寺田 圭子
さん



はじめまして寺田です。9月から勤務しております。20年ぶりに地元へ帰ってきました。初心に帰りがんばりますのでよろしくお願いいたします。

●お問い合わせ先

介護老人保健施設 梅名の里 三島市梅名578番地 TEL.055-977-8686(代表)相談室まで

編集後記

「うめな学園第1号」いかがでしたか？

今後とも新たな取り組みをみなさんにご覧頂けるよう

頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集・発行：社会福祉法人 静和会 介護老人保健施設 梅名の里 編集委員会

編集委員：竹本 健太郎・三浦 悠佑・武田 八重子・今井 伸・富原 静子

住所：〒411-0816 静岡県三島市梅名 578 TEL.055-977-8686